

緑の基本計画 前期(R元～5年度)の取組状況

赤字：リーディングプロジェクト（凡例）●：完了した施策 ○：継続して実施する施策 △：後期に取組が必要な施策

基本方針	取組方針	個別施策	実 績
行政による緑の整備	1 公園等の整備・拡充	(1) 公園等の整備・拡充	○ 【新設】勝どき見晴らし公園 【拡張】計3箇所：朝潮運河親水公園（晴海五丁目東側、晴海一丁目東側）、勝どき五丁目親水公園 【改修】計7箇所：築地川公園(北側)、豊海運動公園、佃公園(佃堀東側)、水谷橋公園、初音森児童遊園、坂本町公園、堀留児童公園
		(2) 首都高速道路更新に伴う上部空間の活用検討	○ 築地川アメニティ構想の策定、銀座・築地周辺みどりのプロムナード構想の策定、首都高速道路覆蓋化概略設計・詳細設計
	2 緑道の整備・拡充	(1) 緑道の整備・拡充	○ 浜町川緑道の改修 基本計画策定・基本設計
	3 街路の緑化	(1) 街路樹・植樹帯・街角広場の整備	○ 【街路樹】19路線整備 【街角広場】3箇所整備
	4 水辺の緑化	(1) 河川護岸の緑化	○ 平成30年度までに亀島川で1227m、日本橋川で812mの整備を行った。
		(2) スーパー堤防などによる水辺環境の整備	○ 月島三丁目北地区再開発事業調整、明石南地区隅田川スーパー堤防事業調整、中央区水辺環境の活用構想（Edoみらい水辺構想）の策定
		(3) 朝潮運河など護岸環境整備による公園の整備	○ 朝潮運河親水公園の拡張（晴海五丁目東側、晴海一丁目東側）
	5 都市の緑の質の向上	(1) 特色ある樹木植栽や生物生息空間に配慮した緑づくり	○ 【街路樹】日本橋富沢町13先、東日本橋、日本橋本石町3-2先、日本橋本町2-6先 【街角広場】築地大橋橋詰広場 【公園】坂本町公園
		(2) 花と緑の名所づくり	△ 名所・ランドマークとして、浜町公園（イチョウ並木）、数寄屋橋公園（若い時計台）、佃公園（石川島灯台モニュメント）、石川島公園（パリの広場）などがあるほか、これまでに浜町公園、築地川銀座公園などで花壇を整備している。
		(3) 緑を活用したクールスポットの形成	○ 計5箇所：浜町公園、築地川銀座公園、月島第二児童公園、数寄屋橋公園、三原橋街角広場
民間の緑への支援	6 誰もが使いやすい公園等施設整備	(1) 施設のバリアフリー化	○ 【公園】計6箇所：築地川公園(北側)、豊海運動公園、水谷橋公園、坂本町公園、朝潮運河親水公園(晴海一丁目東側)、堀留児童公園 【バリアフリースイートイレ】14箇所を整備 【公衆便所洋式化】27箇所を整備
		(2) 多言語・ピクトグラム表記を用いた案内看板などの設置	○ 【公園】改修工事に合わせて順次整備 【公衆便所】全箇所に設置完了
	7 災害に強いまちづくりに資する公園整備	(1) 発災時を想定した公園施設の整備	○ 【かまどベンチ・ソーラー照明の設置】計5箇所 豊海運動公園、水谷橋公園、坂本町公園、堀留児童公園、晴海五丁目ターミナル緑地帯
	8 公共施設の緑化	(1) 新設・改修などに伴う公共施設の緑化	○ 計7箇所：水谷橋公園内複合施設、桜川敬老館複合施設、阪本小学校等複合施設、本の森ちゅうおう、城東小学校（複合施設共用部）、晴海特別出張所、晴海西小学校
	1 民間施設の緑化促進	(1) 民間施設における緑化の指導	○ 緑化計画書件数：189件、緑化計画面積：4997.96㎡ ※令和元年度～4年度実績 要綱の改定（緑化基準改定、グリーンインフラチェックシート導入）
		(2) 民間施設における緑化の助成	○ 助成件数：31件※令和元年度～4年度実績、助成基準の改定、制度の周知拡大
		(3) 市民緑地認定制度の活用の促進	○ 市民緑地認定制度及びみどり法人制度に関する要綱の制定、申請実績なし
	2 地域や企業との協働・連携による緑づくり	(1) 公園の魅力向上に向けた官民連携方針の策定	○ 公園の魅力向上に向けた官民連携方針の策定、 桜川公園を対象とした公募設置管理制度（Park-PFI）の導入に向けたサウンディング市場調査の実施
		(2) 町会や商店街、企業などと連携した緑づくり	○ 銀座四丁目交差点花壇整備(銀座通連合会)、銀座一丁目街路樹の寄付(銀座一丁目町会)、 日銀通り美装化整備(日本橋室町エリアマネジメント)
		(3) 緑の連携会議（仮称）の開催	△ 公園や緑地帯等のボランティアの方々の交流の場としてボランティア懇談会を実施している。
		(4) 水辺のにぎわい空間創出の促進	○ 再開発事業調整5件（勝どき東地区、月島三丁目北地区、日本橋一丁目中地区、八重洲一丁目北地区、日本橋一丁目1・2番街区）

緑の基本計画 前期(R元～5年度)の取組状況

赤字：リーディングプロジェクト（凡例）●：完了した施策 ○：継続して実施する施策 △：後期に取組が必要な施策

基本方針	取組方針	個別施策	実績
3 協働による緑の保全・育成	1 地域や企業との協働・連携による維持管理	(1) アダプト制度の充実	○ 「花咲く通信」の作成・配布、花と苗木の即売会等イベントでのPR、ボランティア懇談会の実施
		(2) 町会や商店街、企業などと連携した緑の維持管理	○ 計4箇所：中央通り花壇(はな街道・国道)、銀座四丁目花壇維持管理(銀座通連合会)、日本橋二丁目地区維持管理(日本橋二丁目団地管理組合)、室町三丁目地区維持管理(日本橋室町エリアマネジメント)
		(3) 町会・自治会などによる公園の自主管理	○ 石川島公園、黎明橋公園、左衛門橋南東児童遊園
	2 緑の適切な維持管理	(1) 中央区グリーンインフラガイドライン(仮称)に基づく緑の維持管理	○ グリーンインフラチェックシートの運用を開始
		(2) 樹木の健全度診断の実施	○ 街路樹(スズカケノキ、ヤナギ、サクラ)を対象とした健全度診断を実施
		(3) 街路樹管理計画の策定	△ 街路樹の健全度診断、街路樹及び公園樹木等の管理における課題の抽出・整理
		(4) 樹木剪定枝の有効活用	○ 公園樹木・街路樹の剪定枝葉を再資源化施設で処理、花と苗木の即売会において堆肥を配布
	3 緑の保護育成	(1) 既存樹木の保護育成	○ 民間樹木の保護育成助成：94本分※令和元年度～4年度実績、大木・古木を水とみどりのふれあいマップで紹介
4 緑の普及・啓発	1 緑に関する方針の策定	(1) 緑化重点地区の指定	● 平成31年3月指定済
		(2) 中央区グリーンインフラガイドライン(仮称)の策定	● 令和4年3月策定済み
	2 緑の普及啓発	(1) 緑の表彰制度の拡充	△ ボランティアに対する表彰を実施。グリーンインフラチェックシートの運用を開始し、優れた緑化空間の事例収集を始めた。
		(2) 緑に親しむイベントや体験活動の推進	○ 花と苗木の即売会開催、子供とためす環境まつりへの参加、環境情報センターによる自然観察会の開催、町会等による区立公園を使用したイベント開催
		(3) 緑に関する広報、PRの充実	○ 水とみどりのふれあいマップ・桜の見所マップの配布、区報への各種施策の掲載、テレビ広報によるPR
		(4) 緑の普及啓発に関する区施設の活用促進	○ パネル展示の実施
	3 中央区の森との連携	(1) 中央区の森との連携強化	○ 間伐材ベンチの設置10基（明石児童公園、勝どき二丁目児童遊園）
	4 緑に関する調査	(1) 緑の実態調査の実施	△ -
<計画の推進>		中央区グリーンインフラ推進委員会（仮称）⇒（現 中央区緑化推進委員会）	年2～3回実施



1-4-(2) スーパー堤防などによる水辺環境の整備
中央区水辺環境の活用構想の策定



3-1-(1) アダプト制度の充実
花咲く通信



4-1-(2) 中央区グリーンインフラ
ガイドラインの策定



4-2-(3) 緑に関する広報、PRの充実
水とみどりのふれあいマップ・桜の見所マップ

